（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	アエューズ

公表日　令和8年6月25日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		広いすのスペースとクッションフロアで分けている	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5		適切な人数を配置している	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		階段的ではあるがバリアフリー化をしており、子供達が安全に遊びるようにクッションフロアもある	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こだち達の活動に合わせた空間となっているか。	5		毎日清掃を行なっており衛生面には十分気を付けている	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		個別で対応する際には対応できるようにスペースを設けている	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		会議やミーティングにて定期的に行っている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		評価表のみではなくご意向などを定期的に聞き取り、業務改善につなげている	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		会議やミーティングにて定期的に行ない改善を行なっている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5	第三者外部評価については行っていません（保護者向けについては行っています）	外部評価については費用等のこともあるので検討課題としていきます
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		経験年数により研修や必要な資格習得を行なっています	
適切な支援の提供	11	適応に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		ホームページにて公表しております	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		個々のアセスメント聞き取り、更新を行ない定期的に課題の見直しなども行っています	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		会議やミーティングにて支援員にも共通理解ができるようにしています	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	5		支援を行なっています	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5		アセスメントや子どもの状況に応じて必要な資料や記録を準備しています	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・関係機関」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		必要な項目を含めて具体的な内容を取り入れています	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		行なっています	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		日々、会議等で話し合い固定化しないようにプログラム作成を行なっています	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5		個別療育と集団療育の時間を設定して行なっています	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		時間を設定してミーティングを行ない確認しています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	終了後に時間帯によってできない場合もあるので、その際には翌日に行っています	会議やミーティングで今後も適切に行えるように引き続き行いています
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		日々記録（日誌等）で管理しています	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		モニタリングを行ない、見直しをしています	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	5		基本活動を組み合わせ、プログラム作成を行なっています	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		自己決定できる子はしてもらい、できない子に関しては補助、ちいくはでき合力法を考えて支援させていただいています	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		基本的に児発管が立ち会いをさせていただいています	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5		関係各所を連携を図れるように協議会等の活動に参加させていただいています	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		日々学校のお迎えの際などに情報共有をさせていただいています	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	1	保護者より引継ぎ書などもらっている	直接に関してはできていないので今後検討していきたい
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等、連携しているか。	4	1	保護者、もしくは相談支援を通して引継ぎを行なっている	直接に関してはできていないので今後検討していきたい
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。	4	1	協議会などを通して連携を図めている	直接に関してはできていないので今後検討していきたい
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の色のこどもと活動する機会があるか。	1	4	地域交流については足りていない部分がある	保護者が求めていない部分もあるので検討課題としつつ、ご意見や方法も募っていきたい
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5		地域の協議会へ参加して活動している	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		日々の送迎、面談を通して共通理解できるように努めている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2	家族参加型の研修等は行っていないが、行事は行っている	ペアトレーニングについても今後考えていける ように事業計画していきます
保護者への説明等	36	通園規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		管理者の方が説明を行なっている	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		定期面談等を行なっている	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。	5		定期的に同意を得ている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		面談だけではなく、必要に応じてその都度、相談、助言を行なっている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	4	保護者会や父母会については行っていない行事等でご兄弟さんにも来てもらい交流している	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		苦情についてはなく、その都度ご意見があれば窓口にご案内できるようにしている	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		定期的にSNSや通信にて発行している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		職員全体で十分留意している	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		配慮を行なっている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2	地域に開かれた事業運営は行っているが招待はしていない	招待できるような行事等も企画していけるような運営を検討していきます
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		マニュアル策定して周知して必須研修等については委託している	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		訓練等は定期的に行っている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5		契約時にこどもの状況は確認している	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		契約時にこどもの状況は確認して対応を行なっている	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		計画は作成し、研修や訓練は委託して行ない支援に取り入れている	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	5		契約時に家族に説明を行ない、連携を図れるようにしている	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		会議やミーティングにて事業所内で行っている	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		必要な研修を定期的を外部、内部で行っている	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		委員会を設けて必要な対応を行なっている	